

今月号の

締め一杯

白河は全国的にも知られるラーメン処で、市内には100軒を超す店が点在しています。ラーメンへのこだわりを持ち、おいしさを追求する店主たちの思いを紹介します。

第2回

ラーメン処菊忠



住所：北中川原146
営業時間：11:00～（スープが無くなり次第終了）
定休日：不定休

昭和26年、菊地二三さんが白河ラーメンの元祖「亀源」の木伏源松さんから指導を受け「菊忠食堂」として桜町に創業。その後、息子の敬一さんが2代目としてお店を引き継ぎ、現在の北中川原に「ラーメン処菊忠」を構えました。現在は、敬一さんの息子で3代目の構道さん（35歳）がお店を任されています。

「伝統の味を大切にして、新しい味にも挑戦したい。ラーメンのことを考えると、素材や味の創造が膨らんで眠れなくなる」と話す構道さん。試行錯誤を繰り返しながら、最高の一杯を目指し、日々挑戦を続けています。「お店を任せられてから基本的には何も変えていない」と話しながらも、素材へのこだわりを語るその様子からは、ラーメンに対する熱い情熱が感じられます。

ラーメンは醤油と味噌の2種類。醤油ラーメンは、鶏がらから丁寧に作られた創業時からの伝統の味、味噌ラーメンは2代目が作り上げた新しい定番の味。麺は3日かけて作り上げる自家製の手打ち麺。伝統の味を守りつつ、素材の質にこだわった一杯を作っています。

人物Report

～注目のあの人を紹介～

ふじしま みゆう
藤島 美優さん

4月15日・16日に行われた「プロジェクトマッピング2016はるか」で、映像に合わせて迫力ある生演奏を披露した「大信こだま太鼓」。4歳から63歳の総勢24人で活動しています。

そのメンバーの一人、藤島美優さん（大屋小5年）は、「もっとたくさんの曲を覚えて、皆の前で演奏したい」と笑顔で話してくれました。

練習では、美優さんの影響で太鼓を始めた祖父の豊さんと向かい合い、会話するように太鼓を叩く姿が印象的でした。



1. リリしい表情で演奏する美優さん 2. 祖父の豊さんと 3. 「大信こだま太鼓」のメンバー

《白河市ホームページ》



最新の情報をチェック

《i 広報紙》



アプリで情報チェック

《白河市公式ページ》



旬な話題をチェック

「広報白河」は、環境にやさしい再生紙と植物油インキを使用しています。